

2024年

10月

さんいく保育園清澄白河

園だより



〒135-0021 江東区白河4丁目9番25号 パークハウス清澄白河タワー2階

TEL03-3643-0319 FAX03-3643-0327 URL:<http://www.san-ikukai.or.jp>

○年間聖句 同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。 フィリピの信徒への手紙2章2節

●10月の聖句 ひとりよりもふたりが良い。 コヘレトの言葉4章9節

朝夕に涼しさを感じられるようになり、ようやく秋を感じる頃になりました。「秋の日は釣瓶落とし」の言葉通りに夕暮れも早まり、18時前には真っ暗になってきました。

今月中旬の土曜日は「プレイデイ」をうさぎぐみ以上の園児、保護者・家族を対象に、都立墨田工科高校のグラウンドをお借りして実施いたします。先月2回下見・練習を行い、今週末金曜日に予行練習を行い、当日に向けて準備しているところです。今年も天候に恵まれるよう祈っています。

はとぐみは静岡県富士宮市にある富士山YMCA グローバルエコヴィレッジへ9月13日から1泊2日でキャンプに出かけてきました。20名の子どもたちと保育職員4名に加えて、賛育会病院から看護師・保育士、法人事務局職員2名が同行しました。標高620mに位置し、東京ドーム11個分の広大な敷地を持つキャンプ場に到着後、ウッドデッキのテラスにお弁当を広げてみんなで楽しく食べました。アイスクリーム作りに挑戦したり、草原を走り回ったり、絶好の晴天に恵まれた土曜の朝は富士山が真正面に見える丘の上まで散歩して記念撮影をしたり、普段できない体験が2日間できました。往復のバス酔いもなく、ケガや発熱もなく、元気にキャンプを過ごせたことに感謝します。送り出していただいた保護者の皆さまに感謝いたします。

先月15日～21日は「老人週間（厚労省）」でした。⇒2001年までの「敬老週間」が馴染み深いかと思えます。この期間に合わせて、子どもたちが「いつまでも元気でいてね！」の気持ちを込めた作品を東京清風園（墨田区）、白河デイサービスに届けました。また、9月10日にマイホーム新川（中央区）から91歳と88歳のデイサービス利用者2名が職員と合わせて来園され、ろばぐみの子どもたちが歌を披露したり、質問したりなど交流する機会がありました。今月は10月16日に東京清風園のデイ利用者と職員が来園して3歳児と交流、23日にマイホーム新川と2歳児が交流を予定しています。

今月の聖句は、卒園児に贈った聖書の言葉でもあり、私にとってなじみ深い箇所です。人は一人では生きていけないこと、人は互いに支え合いながら生きていくことが大切である、と示唆しています。

園長 福永 隆

さんいく保育園 清澄白河

